

平成30年『日本民間放送連盟賞』

テレビCM部門で最優秀賞を獲得 さらに優秀賞も受賞！

＜テレビCM部門＞最優秀賞

「竹島水族館／すいぞくかんのうた」

＜同テレビCM部門＞優秀賞

「名古屋市役所本庁舎／名古屋でぜひ～映画予告編～」

東海テレビが制作したテレビCM「竹島水族館／すいぞくかんのうた」が、日本民間放送連盟賞中央審査会において、最優秀賞を受賞。さらに、同部門で「名古屋市役所本庁舎／名古屋でぜひ～映画予告編～」が、優秀賞を受賞しました。

この「竹島水族館／すいぞくかんのうた」は、中央審査会において全国から選出された26作品の中から最優秀賞に選ばれ、11月7日(水)の民間放送全国大会で表彰式が行われる予定です。

■最優秀賞＜「竹島水族館／すいぞくかんのうた」作品の内容＞

廃館の危機から奇蹟の復活を遂げた「竹島水族館」(愛知・蒲郡市)。予算もない、人手もない中、飼育員のアイデアと熱意で作上げた水族館の“ゆる～い”魅力を、ほのぼのとした歌にのせて伝えています。

【制作スタッフ】

プロデューサー:伊藤 芳人(東海テレビ)、岩田真理子(東海テレビ)

■優秀賞＜「名古屋市役所本庁舎／名古屋でぜひ～映画予告編～」作品の内容＞

昭和8年に竣工された名古屋市役所本庁舎は、西洋の建築様式に日本的な要素を取り入れた昭和初期の建築で、国の重要文化財にも指定されています。名古屋市のフィルムコミッションである「なごや・ロケーション・ナビ」は、映画やドラマの撮影を誘致し、ロケ地として使用してもらうことで、名古屋市をPRしています。映画やドラマ関係者に「名古屋市役所」の魅力を伝えるとともに、「名古屋」をPRする「なごや・ロケーション・ナビ」そのものの存在を知ってもらえる内容となっています。

【制作スタッフ】

プロデューサー:伊藤順子(東海テレビ)、向井良太(東海テレビ)

ディレクター:猪飼健夫(東海テレビ)

以上